

園田正様から500万円を寄附いただきました

園田様は「長引くコロナ禍で、貧困に苦しむ子どもが増えている。寄附の輪が広がり、子どもたちが少しでも笑顔になれば」という思いから4月5日に500万円を寄附いただきました。また、家族の介護や世話を担う子ども「ヤングケアラー」の支援にも充ててほしいと希望されました。

子どもの貧困やヤングケアラーに対する支援のため活用させていただきます。



▲園田正様

ABホテル株式会社様と「災害時における宿泊施設の提供に関する協定」を締結しました

3月29日、ABホテル株式会社様と「災害時における宿泊施設の提供に関する協定」を締結しました。この協定は、市内で災害が発生し多数の避難者が見込まれる場合、市からの要請に基づき、ホテルの施設を避難所として提供していただくもので、多様な避難所を確保するという観点から締結しました。今後はこの協定に基づき、相互の連絡体制を整備し、災害に備えます。



▲ABホテル株式会社様との協定締結式

ケイミュー労働組合様およびこくみん共済coop<全労済>大阪推進本部様から交通安全横断旗を寄贈いただきました

4月14日、子どもたちを交通事故から守ることを目的とし、ケイミュー労働組合様およびこくみん共済coop<全労済>大阪推進本部様から交通安全横断旗をいただきました。

子どもの交通安全のため活用させていただきます。



▲贈呈式の様子

第30回湖南省さくらまつりが開催されました

4月2日、第30回湖南省さくらまつりが開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となりましたが、石部太鼓保存会による演奏や、滋賀県住みます芸人のノーサイン(吉本興業所属)によるお笑いライブをはじめ、全10項目のイベントで会場は大いに盛り上がりました。



▲滋賀県住みます芸人ノーサイン(吉本興業所属)

100歳  
ご長寿おめでとうございます  
神川寛子さん

1922年(大正11年)2月生まれの神川寛子さんが、100歳の誕生日を迎えられました。

いつまでもお元気で、長生きしてください。



▲神川寛子さん

100歳  
ご長寿おめでとうございます  
服部さとさん

1922年(大正11年)2月生まれの服部さとさんが、100歳の誕生日を迎えられました。

いつまでもお元気で、長生きしてください。



▲服部さとさん

第31回全日本室内アーチェリー選手権大会  
田中楓峨さん、神省吾さんおめでとうございます！

田中楓峨さん

2月19日～20日に「第31回全日本室内アーチェリー選手権大会」が開催され、リカーブ部門小中学生男子18mの部で、市内の中学2年生の田中楓峨さんが3位という成績を収めました。田中さんは1年前からアーチェリーを始められ、今では、立つ姿勢や矢をひく姿勢をよくすることを意識し、毎日2時間練習されているそうです。田中さんは「第31回全日本室内アーチェリー選手権大会」を終えて、「優勝できなくて悔しかったです。7月に全国大会が開催されるので練習量を増やしリベンジしたいです」と語られました。



▲田中さんが矢を引く様子

神省吾さん

「第31回全日本室内アーチェリー選手権大会」コンバウンド部門一般男子18mの部で神省吾さん(アシストアーチェリー代表)が優勝されました。神さんは「第31回全日本室内アーチェリー選手権大会」を終えて、「2連覇がかかりプレッシャーがありましたが、自分の力を発揮することができました。今後はアシストアーチェリーに通う生徒とともに世界大会出場をめざし練習に励んでいきたいです」と語られました。



▲田中さん(左)と神さん(右)